

11月号

第465号

# いっしん

令和5年(2023年)

祈るにもお  
礼とお詫びを  
篤くして  
心静かに  
すがれどぞ思う

甘木親教会  
初代教会長  
安武松太郎師神教

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL/FAX 0995-62-2895

Mアドレス hittobe.konkaji@gmail.com (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/《HPの「いっしん」はカラーで見れます》

教祖様140年／四神様130年／三代金光様60年／小倉教会布教138年／甘木親教会布教119年／加治木教会布教72年



御本部 教祖百四十年

## 生神金光大神御大祭

参拝

朝夕は少し涼しさを感じ秋らしくなってきた九月三十日(土)午前八時過ぎに、御本部 教祖百四十年記念生神金光大神御大祭に出発させていただきました。

今回は、加治木教会八名と多良木教会四名(計十二名)で、十四人乗りのワゴン車をレンタルして参拝のおかげを蒙らせていただきました。

鹿児島県で十月七日から開催された国体においては「コロナ禍からの再生と飛躍を象徴する大会」というフレーズが使われていました。

教祖百四十年のお年柄をまさに

「コロナ禍からの再生と飛躍を象徴するお年柄」として行くことができよう、全教信奉者の助かりと、お道の発展を祈らせていただき、信心の再生が力強くできて行き、実の伴う信心へと進むおかげを蒙らせていただきたいものです。

御本部 教祖140年 生神金光大神御大祭 参拝… P1  
教祖140年記念地区集会&内門三朗氏 講話…P2~4

お知らせP5  
教会行事… P6

# 「私の助かり」

## 内門三朗氏 講話 ㊤

連合会信徒部会長（鹿児島教会）  
 令和五年六月二十五日（会場：上野田教会）  
 教祖百四十年記念 中部・南薩地区合同地区集会講話

### ▼礼子さんと出逢って▲

そうして、仕事場（鹿児島市役所）で礼子さんと知り合いになって、二十才の成人式が昔は県の体育館であって、そこで着物姿を見たような気がします。

その頃からお付き合いが始まって、二十四才の時に結婚させていただくことになりました。

お付き合いをさせていただくようになりまして、毎週水曜日は鹿児島教会では青年会というのが開かれています。毎週水曜になると「今日は水曜日だから教会の青年会に行つて」って「行って行くのです。」



内門三朗氏

とは何だろうな、青年団とは違つし何だろうな」と思っていたのですが、一緒について行くことになりました。そうして、鹿児島教会の玄関を開けましたら、ずっと先の方の暗い右側の方に、メガネの向こうからこちらを見ている人がいるのです。

三代の清人先生で、眼光鋭く、しかしながら、話してみると優しいお言葉がけをいただきました。

また、なぜか懐かしいなと思える、三段重ねの神様・霊様があり、見たことあるなあ」というのが一番の印象でした。

やはり西鹿児島教会のお広前で遊んでいた頃のことを頭に残っていたのだと思います。

平山静枝先生も、去年百才を越えられて亡くなりましたが、私が小学校三年生・四年生の頃、PTAの学級委員長さんをしてありましたので、母が亡くなった時にお葬式にも来て下さいました。

「やはり神様が見守って下さってあったんだな」と思つのが本音であります。

### ▼思い出深いできごと▲

それからずっと後のことになりましたが、三十三才の頃の仕事先が谷山となり、谷山の街造りで区画整理をさせていたのだのです。

そして地権者の方と折衝をして、移動していただかないといけないので、地権者の方とお金や工事の算段とか交渉をして行く中で、交渉が折り合わず難しくなったことがありました。

ちょうど三男の誕生日で、三十三年前の四月十八日で、その日の午後三男は生まれました。

午前中に、その地権者のところに行くとき奥様から「主人が亡くなりました」という話がありました。

地権者との交渉は、移り先を整地して、道路との高さが違いますのでそれを埋めるために通路の一番高い所に合わせて土を盛らないといけません。

一メートルから二メートル、高い所で四メートルほど土を盛ることもあります。

その地権者の男性は、その工事の様子を自宅から少し窓を開けていつ

も覗いておられました。

そして、規定通りに地固めをして行くのですが、地権者の方「がそれではダメだ」と言われるのです。

いくら説明しても埒（らち）があきませんで「ローラーをかけてくれ」と言われるのでした。

道路を舗装するときに使う鉄の塊のような車です。急遽そのローラーを持ってきて転圧（てんあつ）をして、ようやくお墨付きができましたので、その日、私たちも喜んで帰りました。

そうしましたら、次の日に亡くなられたということでした。

実は自死で、自分で命を絶たれたのでした。

奥様が言われるのには本人は癌（がん）だったということなのです。

だから良い時があったり、本当に腹から怒るというか、真剣（まけん）に怒られて「へんだらうか」と思うようなことがあります。



上荒田教会（中部・南薩合同地区集会）6/25

した。

仲間内では「あの人は変な人だぞ」と話したり、私たちもグチが出たりしていました。

しかし教会でお届けしましたら「させていただく心じゃないと何事もうまくいかんよ」「自分でやる心じやいかんよ」とみ教えを頂きました。また、鹿児島教会は一月一日に新年の御教えを御神米と一緒に頂きますが、その年の正月に頂いたのが「グチは命を弱らせる」というみ教えでした。

グチが出ないように努めていましたが、グチは出ないということはありませんでした。四月十八日というのはそのようなことがあり、感慨深い日となりました。三男が三十三才になるとその人の三十三忌（き）です。四月十八日になるとずっとそのことが思い出されま（す）す。（つひく）

鹿児島地方教会連合会主催

### 教祖百四十年記念地区集会

三会場で開催される

鹿児島地方教会連合会では、令和5年度が教祖百四十年のお年柄であったため、年度始めより、県下の四地区において地区集会を開催する計画を立て、六月から七月にかけて、三会場で開催されました。

連合会で事前にポスターを作成し各教会に配布し、信徒への周知徹底に努め、信徒部による御用の推進や部員の育成も願われ、当日は信徒部によって司会・進行を行うこととなりました。



出水教会（北薩地区）6/18





六月十八日(日)には「北薩地区集会」が出水教会で開催され、十九名が出席しました。

六月二十五日(日)には「中部・南薩合同地区集会」が上荒田教会で開催され、二十三名の出席がありました。

七月二日(日)には「大隅地区集会」志布志教会で開催され、十六名の出席がありました。

講師は、三会場とも、鹿児島地方教会連合会 信徒部会長の内門三朗さん(鹿児島教会)で「私の助かり」という講題と質疑応答と地区委員長感話がありました。

「中部・南薩合同地区集会」と「大隅地区集会」では、上田和也(加治木教会)が司会進行に当たりました。



志布志教会 (大隅地区) 7/2



# バンド練習会

少年少女全国大会「かがやけ大行進」で演奏のおかげをいただき、金光様に御礼・喜びの真を現わさせていただきました。また来年の秋は、甘木親教会 布教120年記念大祭です。健康と時間のお繰り合わせをいただいて、ともどもにおかげをこうむらせていただきます！

少年少女全国大会の「かがやけ大行進」も、コロナがいつおう明けしましたので、来年こそは、おかけいただきたく思います。しかし、神様のお繰り合わせをいただき、霊様方の願いをしっかりと受けとめ、信心を進めお役に立つ祈りをもっていかねば、できていくことではありません。

(練習時刻などは追って連絡いたします。)

金光教加治木教会

# ご霊神様のおまじ

## 十一月

- 福山蝶子 之葬・4日・令和3年
- 小坂道夫 之葬・9日・平成24年
- 濱口夕工 之葬・11日・昭和12年
- 中村光志 之葬・12日・平成19年
- 大重為昭夫人 之霊神・13日・平成12年
- 吉屋アイ 之葬・14日・昭和56年
- 瀬尾清博 之葬・17日・昭和49年
- 津上繁子 姫之霊神・19日・平成29年
- 大重愛子 之葬・20日・平成2年
- 中村ハル 之葬・21日・大正7年
- 桐野ハル 之葬・21日・昭和63年
- 金竹ナミ 之葬・24日・平成19年
- 青木久治 之葬・30日・令和2年



「先祖の「霊神様の、現世・幽冥かくりよ」でのお働きあつての今日の私たちであります。  
立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。」

教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串奉てんを準備しています。

## あしあと

加治木教会行事記録

### 10月

- 1(日) 御本部御大祭参拝
- 3(火) 清掃御用 10時
- 4(水) ●報徳月例祭 10時半
- 併せて 教祖御生誕祭
- 9(祝・月) 清掃御用 10時
- 10(火) ●月例祭(生神金光 併せ) 10時半  
(天神様 へ参集)
- 21(土) 清掃御用 10時
- 22(日) ●月例祭(天地位 万神様) 共励会 13時半
- 23(月) 研修会(教会堂 飯沼先生)
- 29(日) 多良木教会御大祭 11時
- 31(火) 清掃御用 10時

## 少年少女全国大会に向けてのまごころ運動

- 折り鶴 七五三羽
  - 古切手 一〇八枚
  - 古テシカ 一枚
  - 鉛筆 一六本 集まりました。
- ご協力ありがとうございました。折り鶴は、わかば祭にお供えされ、広島・長崎の平和記念公園に贈られます。

## 感 詠 (教会長)

流行の初期の不安や逝く人の減りてきたこと有り難きかな  
後遺症だるさ疲れの溜まること  
これがそうかとコロナ罹りて  
医者もありよく効く薬あること  
恵まれおるを礼び行きたし  
五類なり五日で行動可能とは  
初期の恐れや厳しさ薄れ  
秋冷の訪れを知る腹具合  
突如そこなう還暦越えて  
連なりて中部地方ナンバーの  
機動隊バス鹿児島入りぬ  
国体に皇尊(すめらみこと)を迎えるに  
警備の人ら鹿児島入りぬ  
鹿児島で「コロナ禍からの再生と  
飛躍」国体 尊(みこと)宣(の)らせり



十一月五日(日)午前十一時

加治木教会 前日清掃御用

生神金光大神御大祭 奉仕

※祭典後、教話。

人吉教会長

講師 安武 光太郎 先生

※お直会はお持ち帰ります。

十一月二十二日(金)午後一時半

月例祭に併せて

立教記念祭 並びに

新穀感謝祭 奉仕

※祭典後、教話。

※お直会はお持ち帰ります。

《御大祭》(予定)

☆11月18日(土) 12時

大口教会 生神金光大神御大祭

☆11月19日(日) 11時

鹿児島教会 生神金光大神御大祭

☆11月26日(日) 11時

人吉教会 生神金光大神御大祭

☆12月3日(日) 11時

甘木親教会 生神金光大神御大祭

参拝出発 午前7時

教会行事

11月

- 1 (水) ●報徳月例祭 10時半
- 4 (土) 清掃御用 10時
- 5 (日) 加治木教会 御大祭 11時
- 9 (木) 清掃御用 10時
- 10 (金) ●月例祭(生神金光大神様) 10時半
- 18 (土) 大口教会 御大祭 12時
- 19 (日) 鹿児島教会 御大祭 11時
- 20 (月) 研修会(教会長、教務師会、西本、願寺) 10時
- 21 (火) 清掃御用 10時
- 22 (水) ●月例祭(天地金乃神様) 共励会 13時半
- 併せて 立教記念祭・新穀感謝祭
- 24 (金) 連合会執行部会(鹿児島教会) 10時半
- 26 (日) 人吉教会 御大祭 11時
- 30 (木) 清掃御用 10時

12月

- 1 (金) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (日) ●甘木親教会 御大祭
- 9 (土) 清掃御用 10時
- 10 (日) ●生神金光大神様 月例祭 10時半
- 10 (日) 御本部布教功労者報徳祭(参拝は未定)
- 13 (水) 連布教協議会(加治木教会) 10時半
- 16 (土) 少女会三門松作り 10時半
- 16 (主、17日) 信徒部 教区委員会(熊本県上田)
- 21 (木) 清掃御用 10時
- 22 (金) ●月例祭・共励会 13時半
- 23 (土) 安武文雄大人立日
- 29 (金) 清掃御用 10時
- 30 (土) ●越年祭 13時半
- ◆1月(日) 光風館予約日 10時

12月16日(土) 10時半より  
 少女少女会  
 ミニ三門松作り

広前南側壁  
 シロアリ対策工事  
 (十月か十一月頃)